

# 由良中だより

平成21年7月号 洲本市立由良中学校  
電話 27・0122 FAX 25・7011

## 「ごもも」0番の家

一学期も残り少なくなりました。地域の皆様には、本校の教育活動に深いご理解とご協力をいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。さて、由良地区では児童生徒の安全確保のため、昨年度から次の三十一ヶ所の方々にお引き受けいただいております。不審者等、緊急時の避難場所としてご協力いただきますようお願い申し上げます。

- 1 (敬称は略させていただきます)
- 奥野栄太郎(生石)
- 新島水産(生石)
- 上所一祥(三丁目)
- 宮谷光雄(三丁目)
- 心蓮寺(三丁目)
- 柏木政直(四丁目)
- 佐藤松吉(四丁目)
- お好み焼き ほたる(天川)
- 川野石油由良給油所(天川)
- 由良タクシー(内田)
- 鈴木石油(天川)
- 土井商店(四丁目)
- 土井平(四丁目)
- 杉山商店(四丁目)
- 星合酒店(四丁目)
- 佐毘呂服店(四丁目)
- 中村たばこ店(三丁目)
- 山中食品(三丁目)
- 島瀬牛乳店(三丁目)
- 花野晃一(三丁目)
- おふくろ亭由良店(三丁目)
- 清見モーターサイクル商店(三丁目)
- 坂田精肉店(三丁目)
- 山中ガス(二丁目)
- ライフ由良南店(一丁目)
- 由良郵便局(一丁目)
- 神瀬 譲(内田)
- 橋本商店(内田)
- 内谷商店(内田)
- 民宿はぎわら(内田)
- 松本石油天川給油所(天川)



## もっと由良中

「ハムボウ祭り」と自然環境シンポジウム開催(7月16日、20日)  
7月19日(日)

午前：「ハムボウアマモ観察会」  
午後：「自然環境シンポジウム」  
会場：由良小学校体育館  
由良小・由良中も発表

## 二 校内席書会入賞者

- 《特選》
- 一年 賀本颯剣・坂谷 葵
  - 二年 伊富貴侑河・新川瑠菜
  - 三年 賀本岳陽・清水寿乃
- 《入選》
- 一年 新川美和・濱田みえ・平井結生
  - 二年 新川恵美・武田瑞紀・山本沙季
  - 三年 加田晟香・名田淳美・山本捺美



## 生徒指導委員会から

地区大会(6月21日)に参加しました。十八日より夏休みが始まります。休み中の生活については学校でも指導しますが、特に心配していることが夜の外出です。様々な事故や事件に巻き込まれる可能性があります。もし、夜遅くに見かけた時は、家に帰るように言ってください。よろしくお願ひします。



## 保健室から

汗かき習慣で夏バテを予防  
暑くなると、冷房のある部屋で過ごすことが多くなりますが、汗をかかないでいると、体が暑さに慣れていきません。汗には体温調節の働きがあり、暑さになじんでいないと、塩分は大量に失う割に体温を下げない無駄な汗が増え、夏バテになりやすくなります。日頃から体を動かして、冷房に頼り過ぎず、気持ちよい汗をかくように心がけると、体が暑さに慣れて、夏バテになりにくい体をつくることが出来ます。

また、バランスの良いエネルギー摂取や、睡眠を十分とることも大事です。  
保健ニュースより

## スポーツ由良 Jr.

市内総合球技大会の記録(6月20日)

「バスケット部」(市民交流センター)  
優勝! 対青雲中(55対16)

「野球部」(市民球場)  
対五色中 惜敗(1対2)

「卓球部」(青雲中学校体育館)  
個人戦

2年：3回戦：新野亮輔・中村拓真  
2回戦：矢野雄太・小島和弥  
1年：ベスト8：矢野宙也

団体戦：対洲浜 惜敗(2対3)

「陸上競技部」  
明石・淡路・姫路対抗陸上競技大会  
(6月13日、姫路市陸上競技場)

淡路地区代表として4選手が出場

山中大輔 砲丸投(10m 435 四位)

松山拓央 砲丸投(10m 435 五位)

山家泰輔 円盤投(3m 241 五位)

原尾周作 円盤投(記録なし)

全クラブ、淡路総体をめざしてがんばっています。応援よろしくお願ひします。

## カルチャー由良

「吹奏楽部」  
県吹奏楽コンクール淡路地区予選(今月26日、しづかホール)で演奏する自由曲「バラの謝肉祭」の完成を目指して、18人一丸となって練習に励んでいます。ぜひ聴きにきてください。

「美術部」  
個人制作に取り組んでいます。一年生は「由良の風景」、二年生は「世界の名作」の模写。もうすぐ完成します。文化祭で展示しますのでぜひご覧下さい。

## 7月の行事予定

日	曜	行事名
5	水	
6	木	PTA夜間パト
7	金	部活動激励会
8	土	
9	日	
10	月	個人懇談会(15日)
11	火	淡路総体(野球)
12	水	生徒会ボランティア活動
13	木	短縮授業(17日)
14	金	PTA交通立番
15	土	大掃除
16	日	終業式
17	月	淡路総体/PTA夜間パト
18	火	淡路総体/環境シンポジウム
19	水	淡路総体「海の日」
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	県吹奏楽コンクール淡路地区予選
27	木	
28	金	県総体/淡路高校オープンハイスクール
29	土	
30	日	
31	月	島祭り街
1	火	淡人教
2	水	3年登校
3	木	1年登校
4	金	
5	土	

・8月6日(木) 2年登校日  
・8月7日(金) 卓球力デット

### 「初めての親子陸上大会」

一年 尾田 絵梨奈

私は親子陸上をととても楽しみにしていました。前の夜少し曇っていたので、「明日、晴れたらいいのにな。」と思っていました。そのかいあって当日は晴天で、とても安心して競技に取り組めてよかったです。私は走り幅跳びに出ました。結果はそんなによくなりませんでした。だけど楽しくやれたのでよかったです。私には、よい結果を残すのもいいことだとは思いますが、それまでの過程も大切だと思います。「がんばったから何の悔いもありません。」と言えるように努力するのが大切だと思います。

親子競技では、私たち一年生は大玉運びをしました。最終的に私たちのチームは両方二位という何だか微妙な結果となりましたが、楽しかったから別にいいかとも思いました。

この親子陸上を通して、親子の絆が再確認できたと思います。来年もまた親子の絆を確かめられるような親子陸上にしたいです。来年はいい結果を残せるようにがんばりたいと思います。

一年 賀本 颯刻

六月六日、初めての親子陸上に参加しました。七時半、学校に着くとテントはりを手伝い、幅跳び場を整備するだけでクタクタになりました。教室に戻るとすぐ先生の話が終わり、運動場へ戻されたので暑くてたまりませんでした。

初めの百メートル種目が始まる時はほとんどの人が競技の準備に出て、残ったのは五、六人でした。三十分位の待ち時間のあと、やっと大玉運びの時間が来ました。一回戦はスタートがうまくいかず三位だったけど、二回戦では二位になることができました。

大玉運びが終わるとすぐに僕の出る走り幅跳びです。調子が悪く、フールを多くしてしまいました。結果も全然よくなって、野球部の子に負けたことがすごく悔しいと感じました。幅跳びの悔しさが少し心残りのまま、男子八百メートルが始まりました。(気

持ちを入れかえて、ええ走りをするぞ。)と心に決めてスタートしました。一走の僕は二位で、一位とあまり差がなくバトンパスをしました。二走がつめて三走が抜きアンカーが離して、チームが夢の一位になりました。この親子陸上では、幅跳びの結果は悪かったけど、リレーでは一位になれたし、何より楽しむことができたので、すごくいい思い出ができたと思います。来年も楽しい親子陸上をやれるように努めたいです。

### 「トライやる・ウィーク」

二年 中村 拓真

僕は、トライやるウィークで郵便局に行きました。郵便局に行くのが最初に説明がありました。説明の後に窓口に行きました。窓口にいるととても緊張しました。切手の販売について教えてもらいました。すごく難しい特定記録や簡易書留も教えてもらいました。午後になるとPOPを作成しました。POPとは、宣伝のようなものです。初めに、どんな絵にするか決めました。

次の日も朝は窓口体験でした。窓口体験はやつぱり、緊張しました。窓口体験の途中で別の部屋に行き接客研修がありました。接客研修では、マナーについて教えてもらいました。窓口体験では、その日は、僕と亮君がハンコの時間を決めました。僕は外国用の難しいハンコでも難しくかったです。午後は、またPOPを作成しました。楽しかったです。

次の日は、窓口体験をしました。お客様がいっぱい来ました。その日はあまり緊張しませんでした。その日のハンコを変えるのは僕と英誠君でした。その日は、簡単なハンコでした。封筒にハンコを押したりしました。郵便番号を書いたりしました。昼からは、自主研究でした。自分が郵便局について調べたことを局長さんに話す日でした。その後、余った時間にPOPを作成しました。

最後の日は、初めに窓口清掃をしました。雑巾で窓を拭きました。掲示板も拭きました。その日ハンコを変えるのは、英誠君と亮君でした。ハンコを変えおわってすぐに先生が来ました。先生は、切手を買いました。僕がその切手を販売しました。午後に

は、POPを作成しました。POPが完成したときは、とてもうれしかったです。その後、意見交換がありました。局長さんがいろいろ質問をして僕たちはそれに答えました。トライやるウィークで、僕は、いろいろなることを学びました。

### 「修学旅行」

三年 山家 泰輔



修学旅行に行くまでは、梅雨の季節なので雨が降らないかと心配していた。前日の夜も雨は降っていた。しかし、当日は雨もあがり、いい気持ちで修学旅行を迎えられた。

一日目はデイズニーで遊んだ。時間が八時間もあつたので、たくさんアトラクションに乗ることができた。

二日目は、都内班別行動。朝起きると雨が降っていた。出発の時間になっても雨は降り続いていた。そんな中、歩いて品川駅まで移動するのは大変だった。人が多く、みんな傘をさしているの、その間を通るのはとても難しかった。

少し渋谷に寄って、次はチエックポイントの都庁へ向かった。外はまだ雨が降っていたので、駅から都庁へつながっている通路がとても便利だった。都庁の展望台はとても高かった。チエックポイントはここがいいのかと少し不安になったが、校長先生を見て安心した。その後、写真を撮ったりして、展望台をあとにした。

昼食を済ませ、午後からは浅草へ向かった。浅草行きの電車の中では、少し眠ってしまった。浅草へ着き、ここでは片山先生を見つけ、それから奥へ歩いていくと、おみくじがあり、ひくと凶だった。凶をひいたのは初めてだったので、ショックだった。その後、少し買い物をして、浜松町駅へ行った。

夜は「ライオンキング」を観て帰った。三日目は国会議事堂、東京タワー、お台場見学だった。東京タワーでは、床がガラースで透明になっているところを歩いたり、お台場ではフジテレビグッズを買ったりし

た。飛行機、バスに乗り、由良へ帰ってきたときは、なんだか懐かしい気がした。この三十人で旅行することは、多分もうないと思う。だから、この思い出はずっと忘れることなく、大切にしていきたいと思う。

### 「三日間で学んだこと」

三年 森下あかり

「あー、楽しみやー。」そう思っていた修学旅行もすごいスピードで終わった。ただ、楽しいだけと思っただけで、私にとって意味のある三日間だった。特に、私の心に残ったのは、二日目の都内班別行動だ。

班は、女子三人、男子三人の六人班だった。だから、女子が買物をしていてるときも男子が外で待っていたり、と行動しづらいののはしづらかったけど、だからこそ気を遣ったり、自分たちも待たせたりして相手の気持ちを考えることができた。

それに、電車で何回も乗り、その度に歩いて、足が痛かった時も皆で励まし合いながら歩いたし、班が一つになつて行動することができた。

班別行動が終わると、中華料理を食べた。私達のテーブルは、女子十人というすごい人数だったので、すごく盛り上がり、楽しかった。最低八年ちよつとをずっと一緒に過ごしてきた仲間だったけれど、意外な一面が見えたりと、中華料理よりも皆で食べる事の方がおいしかった。どんな料理でも、皆で食べたなら本当においしいだろうなあ、と思った。

夕食を食べたら、劇団四季のミュージカル「ライオンキング」を観た。「ライオンキング」は、話の内容が分かっていただけで本当に感動した。すごく小さい子供でも一生懸命頑張っていた。人間がしているものと思えないくらいすごかったし、心が温かくなった。終わった後も、感動がさめなかつた。この二日目で本当に色々な事を学んだ。

改めて、この三十人の仲間は大切やなあ、と思えた。だから、これからこの三日間で学んだ事を生かして悔いのない学校生活を送りたい。